

目次

論考

チョーサーの話法の意味論(2) 一地の文の現在時制:Tr 5.176-96—	中尾 佳行	3
変容する社会における大学の外国語教育の課題 —福山大学の卒業生に対するアンケートから—	劉 国彬	23
An Investigation into the Logic of Zen Kōans through Mental Spaces	Warren Tang	39
芦田川下流域における下水道整備事業進捗が水質改善に及ぼす効果とその特性について	津田 将行・尾島 勝	55
ICT を利用した Think-Pair-Share の発展的学習手法 —キャリア教育での実践事例に基づく一考察—	前田 吉広	65
大学地理教育におけるN I E授業の開発(2) —地域創生をテーマとした単元「新聞記者になる」の実践化—	小原 友行	75
学びの場としての地域と学生の志向 —教養科目としての可能性—	鶴崎 健一	89

研究ノート

「トパス卿の話」の言語とスキーマの多次元構造 —中尾(2018)再考—	中尾 佳行	101
情報リテラシー科目履修者に学習活動の振り返りを支援する授業アンケート	記谷 康之	117
光田健輔のハンセン病政策の変容に関する考察 —林文雄・犀川一夫からの影響の比較分析—	吉崎 一	127

センター活動報告

全学FD・SD研修 第5回福山大学教育改革シンポジウム (主催 福山大学大学教育センター) 「言語教育を考える」報告	竹盛 浩二、若松 正晃、劉 国彬、小野 太幹、関田 隆一、 内垣戸 貴之、大西 正俊、中尾 佳行	149
平成30年度大学教育センター「授業研究」(FD研修)の記録		181
平成30年度新しい共通教育について学生と教員が語り合う会 「フクトーク」報告書		195
平成30年度「教養教育科目F群(地域学)」報告書	鶴崎 健一	209
「備後に学ぶ地域の課題」実施報告		211
「松永に学ぶ産業と文化」実施報告		215
平成30年度福山大学「教育振興会助成金による研究プロジェクト」 課題名と概要		219